



「品質月間特集」  
 徹底したやりきり活動「ハード&ソフト改善」  
 T P R 株式会社

T P R 株式会社は、エンジン機能部品であるピストンリング・シリンダライナ・バルブシートをコアに事業を展開し、今年で創業75周年を迎えました。

最高品質の追求を方針にかかげ、「ハード&ソフト」改善の両輪をまわすことで工程保証度の向上を進めています。

ハード改善では、①ポカよけの設置、②異常の見える化、③設備の止まる化、④システムの止まる化を着眼点に、ミスして異常が出た場合設備が止まる、ドレス時期や部品交換時期を忘れても設備が止まる、正しい手順で仕事を進めないとシステムが止まる等、強制力をつける改善を進めています。

ソフト改善では、過去トラを風化させない取り組みとして、過去トラ点検と過去トラ教育に取り組んでいます。過去トラ点検では、製造・生技・品証が一体となり、ここまでやれば充分というレベルまでの再発防止のやりきり改善を図っています。過去トラ教育では、課毎に過去トラ教育ボードを整備し、1回/週の教育を繰り返し、決めた標準のKnow-Why までの全員理解を図っています。

過去トラ点検の様子



過去トラ教育ボード

